

# 「2月の新刊紹介」

## ◆ 文学・小説 ◆

No Image...

### 鈴木結生 『ゲーテはすべてを言った』

高名なゲーテ学者・博把統一は一家団欒のディナーで、彼の知らないゲーテの名言と出会う。

ティーバックのタグに書かれたその言葉を求めて、膨大な原典を読み漁り、長年の研究生生活の記憶を遡る。

ひとつの言葉をめぐる統一の旅は、創作とは何かという深遠な問いを投げかけながら、読者を明るみへ誘う。

若き才能が描くアカデミック冒険譚。第172回芥川賞受賞作品。

No Image...

### 伊予原新 『藍を継ぐ海』

数百年先に帰ってくるかもしれない。懐かしい、この浜辺に——

なんとかウミガメの卵を孵化させ、自力で育てようとする徳島の中学生の女の子。

老いた父親のために隕石を拾った場所を偽る北海道の身重の女性。

山口の島で、萩焼に絶妙な色味を出すという伝説の土を探す元カメラマンの男——

人間の生を遥かに超える時の流れを見据えた、科学だけが気づかせてくれる大雪な未来。

第172回直木賞受賞作品。

# 「2月の新刊紹介」

## ◆ 文学・小説 ◆



### 山本 崇雄『「勉強しなさい!」と言わない子育て』

「子どもたちに自律して学ぶ力を身に付けてほしい。」

そう願っていても、スマホを触りながらサボっている姿を見ると心配になってしまいますよね。そんな姿について、「勉強しなさい!」と言ってしまったことはありませんか？

自律した学習者を育てる「教えない授業」の実践で注目されている山本崇雄先生が、「これからの教育」に悩む家族の疑問に答えます。



### 小路 幸也『ペニー・レイン-東京バンドワゴン』

古きを愛し、新しきを迎え入れる、あるがままに...

堀田家の暮らす下町に“日英テレビ”のロケ隊がやってくる!?そして迎え入れる、

“大引っ越し大会”。そんな慌ただしい日々に飛び込んでくるのは、かつて閉店したお店の謎や、突然の放火疑惑、思いがけない人生の悩みに、大事な家族のメンバーとの別れ...

巡る時代を共にしてきたご近所の仲間たちと、改めて「LOVE」を分かち合う。